

# 予 算 要 求 資 料

令和 2 年度 9 月 補正 予算

支出科目 款：土木費 項：都市計画費 目：都市公園費

事業名 **新**世界淡水魚園水族館維持管理費

(コロナ感染対策経費)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部 都市公園整備局 都市公園課 管理運営係

電話番号：058-272-1111 (内 3772)

E-mail：[c11669@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11669@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 299,686 千円 (現計予算額：0 円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	299,686	0	0	0	0	0	0	0	299,686
決定額									

※事業終了後、指定管理者の収支が黒字の場合は、黒字分を返還する。

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

#### ①経緯

平成 15 年 9 月に地方自治法の一部を改正する法律が施行され、公の施設の管理運営について、指定管理者制度が創設された。

世界淡水魚園水族館についても、民間の経営ノウハウの活用による利用者サービスの向上と経費の節減を図るため、平成 16 年 7 月から指定管理者制度を導入している。

#### ②現状

指定管理者：(株) 江ノ島マリンコーポレーション

平成 16 年 7 月 14 日～令和 16 年 3 月 31 日 (29 年 9 か月)

#### ③目的

指定管理者制度の導入により、公園の特色を最大限発揮させ、最小のコストで最大のサービスが提供できるよう経費節減を図り、適切な県営公園の管理運営を行う。

#### ④課題

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、公園を閉鎖するなど入園者の減少に伴い、指定管理者の公園運営に未曾有の支障が生じた。さらに、今後、コロナ社会に対応した新たな公園運営が求められることとなった。

については、指定管理者に対し、これまでに生じた損失補償と事業計画の見直しを実施し、この難局を乗り切ることとする。なお、計画の見直しに当たっては、コロナによって不要となる費用をゼロベースで洗い出すとともに、感染拡大の懸念がある取組みへの代替として、withコロナに対応し、かつ、コロナ禍で発生する指定管理者の赤字を補う集客・収益が期待できる新たな取組みを加えることとする。

#### (2) 事業内容

指定管理料 299,686千円

#### (3) 県負担・補助率の考え方

県(299,686千円)

#### (4) 類似事業の有無

- 有【類似事業】
- ・養老公園維持管理費(コロナ感染対策経費)
  - ・百年公園維持管理費(コロナ感染対策経費)
  - ・花フェスタ記念公園維持管理費(コロナ感染対策経費)
  - ・世界淡水魚園維持管理費(コロナ感染対策経費)
  - ・ぎふ清流里山公園維持管理費(コロナ感染対策経費)

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	補正額	補正理由
委託料	299,686	コロナ対策関連による増
合計	299,686	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 後年度の財政負担

快適かつ安全な公園管理のため、継続的に費用の確保が必要。

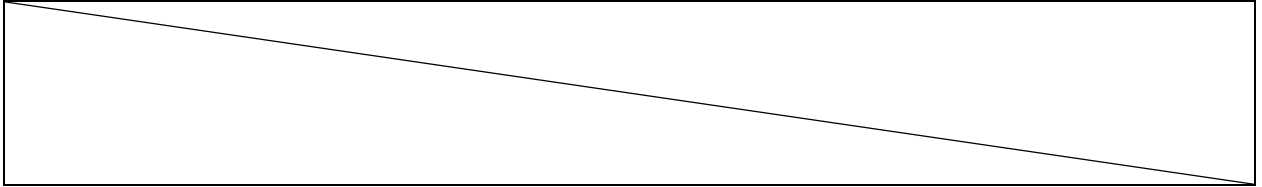
事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）



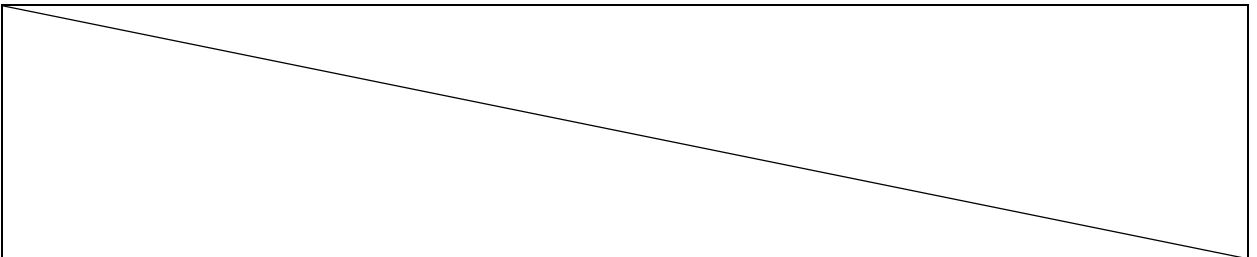
（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	指標の推移	現在値 <small>（前年度末時点）</small>	目標	達成率
-----	-------	--------------------------------	----	-----

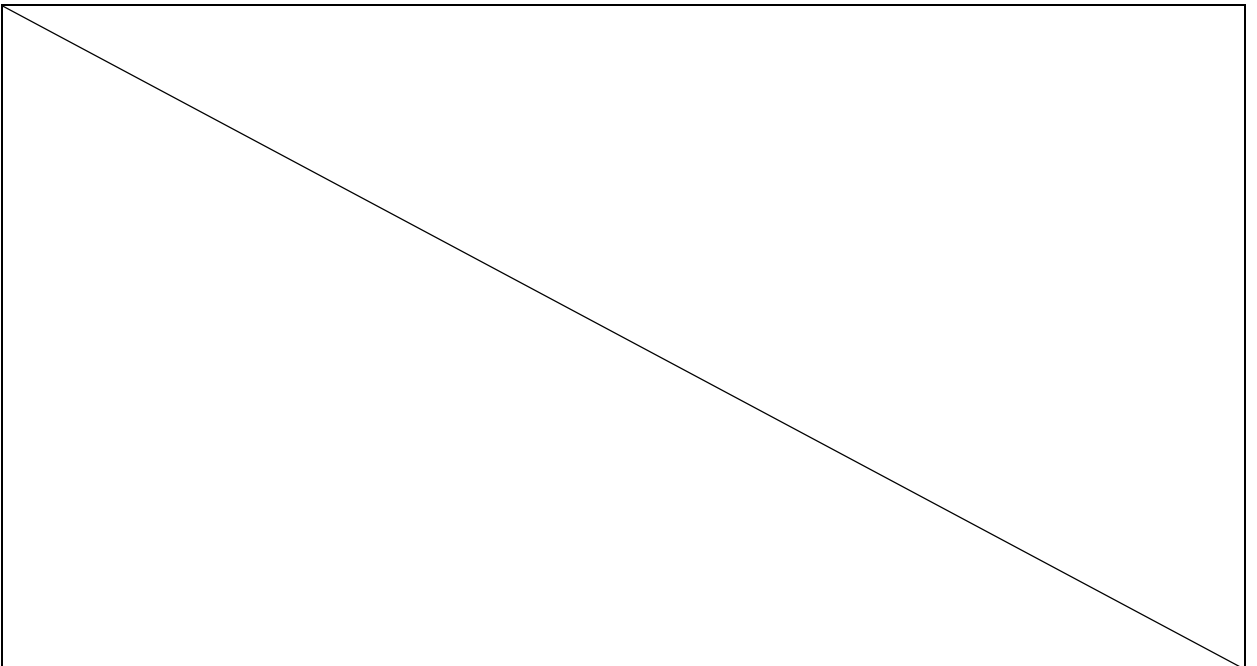
○指標を設定することができない場合の理由



（前年度の取組）



（前年度の成果）



## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>	
(評価)  ○	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、水族館を閉館し、指定管理者の運営に未曾有の支障が生じた。 ついては、指定管理者に対し、これまでに生じた損失補償と事業計画の見直しを実施する必要がある。なお、計画の見直しでは、コロナ対策に必要な経費を加えるとともに、不要となる費用をゼロベースで削減する。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	